



さとう千枝 議会だより



皆様、こんにちは。

世界が新型コロナウイルスという見えない敵と対峙し続けた2020年が終わり2021年の幕開けです。今年こそは、疫病退散。新しい生活様式の下で、アフターコロナ時代を元気に、たくましく過ごしてまいりましょう!!

任期満了に伴う東御市議会議員選が昨年11月8日投開票され、選挙結果 1,353票という大勢の市民の皆様から投票いただき、三度当選させていただきました。この重みを受け止め、今年もさらに頑張ってまいります。よろしくお願いいたします。

11月26日に開かれた臨時議会にて、正副議長・各常任委員・議会運営委員等が決まりました

議長 長越 修一		副議長 佐藤 千枝	
委員会	委員長	副委員長	委員
総務産業委員会	山崎 康一	田中 信寿	西山 福恵 齊藤 哲 村山 弘子 市毛 真弓 大塚 博文 中村 真一
社会文教委員会	窪田 俊介	高木 真由美	田中 博文 滝沢 栄一 花岡 豊一 瀬田 智之 依田 俊良 佐藤 千枝
議会運営委員会	中村 真一	田中 信寿	瀬田 智之 高木 真由美 窪田 俊介 山崎 康一 依田 俊良
議会広報調査特別委員会	田中 信寿	瀬田 智之	村山 弘子 市毛 真弓 花岡 豊一 大塚 博文 高木 真由美 佐藤 千枝 長越 修一
議会議員選出監査委員	依田 俊良		

令和2年 12月定例議会報告(12月4日～24日)

一般会計補正予算額は9億940万円。予算規模は209億6,758万円余

条例案6件(新設1件・一部改正5件)、予算案5件(一般会計1件・特別会計3件・公営企業会計1件・布下橋上部工工事請負契約の締結の計12議案を可決。

<主な事業予算>

・文化会館空調設備の改修など	2億2,450万円
・第1体育館空調設備設置や第2体育館・ふれあい体育館換気設備設置	2億3,970万円
・新型コロナウイルス感染症対策でシステム改修と医療機器購入	1,660万円余
・新型コロナウイルス感染症対策資金融資利子補給金の支払いのための基金への積立金	8,000万円
・ひとり親世帯臨時特別給付金の再支給(第1子5万円・第2子以降3万円)	3,588万円
・湯の丸高原宿泊施設整備工事業者選定支援業務委託料	180万円

各常任委員会での審議を経て、12月21日予算決算特別委員会が開かれました

◎総務産業委員会予備審査

- ・中止となった巨峰の王国まつりの代替え事業である秋の収穫フェアは、首都圏向けに159万部の新聞広告を掲載し、参加した直売所の売り上げは成果が上がったとの答弁あり。
- ・学校給食への食材提供の費用負担について、信州プレミアム牛肉・信州黄金シャモ・巨峰を合計で371万2,000円。すべて農林課で購入し支払い、学校負担はなしとした。
- ・芸術むら公園の、郷土資料館後利用の生ハム工房について、地元説明が不十分でまだ十分な理解が得られていないのではないかの質問に対し、手続きを踏み地元説明を行ったと答弁。
- ・湯の丸高原に新設予定の宿泊施設について、「施設の収支の見込みについて」「なぜ、今この時期に急ぐ必要があるのか」「短期間の工期で大丈夫か」等質問が集中。市側からは「東京オリパラの需要を取り込むため」「工期は、湯の丸をよく知るコンサルタントによる仕様書を作成し設計・工法など精査し業者選定を行うと答弁。収支について運営費は利用料収入で賄う見込みで現在収支を精査中とのこと。新しい宿泊施設の収支や業者募集についての早期説明を求めた。

◎社会文教委員会予備審査

- ・令和3年4月から児童福祉医療費の給付対象年齢の上限を15歳から18歳へ引き上げることの説明を受け、来年度予算では事業に対し財源確保を図ることを求めた。
- ・総合福祉センター空調設備更新工事について、更新するのは2階高齢者センター・保健センターと1階の事務スペースの3か所を予定。高齢センターはこれまでにボイラー室の修繕・浴室の雨漏り修繕など施設全体の老朽化が進んでおり、全体的検討が必要ではないかと指摘。
- ・昭和37年から54年生まれの約3400人が対象の風疹抗体検査委託料の増額補正の説明あり。
昨年度は約350人・今年度は9月末現在377人が抗体検査実施済であるとのこと。
- ・野良猫対策について、来年度から不妊去勢手術の補助金をネットサイトへの掲載やクラウドファンディングを活用し進めていきたい説明を受け、市民へのしっかりとした周知やできるだけ早く設立するよう要望した。

◎湯の丸高原に新設予定の合宿施設に係る審査において、設計施工業者選定の委託料180万円を削除する修正案は、賛成少数で否決し原案を可決しました。

◎陳情について審議の上、意見書提出

意見書1 安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための意見書

意見書2 義務教育費国庫負担金制度の堅持・拡充を求める意見書

12月定例議会一般質問(12月14日・15日)

新人議員6人含め11人が一般質問を行い、私は14日、3番目に行いました。

1 令和3年度当初予算編成方針と今後の財政運営について

【問】令現在の財政状況と来年度の見通しはどうか。

【総務部長】経常収支比率は前年度より上昇し、財政に余裕がない状況にある。

【問】予算編成において、既存事業はどのように見直しを行ってきたのか。

【総務部長】全134事業のうち18事業について見直し、実施計画上、総額9,225万円余の歳出削減につながった。

【問】各種団体への補助金交付についての今後の取り扱いはどうお考えか。

【総務部長】本年7月に「補助金等の適正化に関する指針」を定め、次年度予算編成に向け、すべての補助金事業を事業費補助へ転換する。



2 地域経済活性化事業の取り組みについて

新型コロナウイルス感染症によって大きな影響を受けている市内の飲食店・小売店等を応援し、地域経済を活性化させるため、「とうみ応援クーポン券(割引券)」3,000円分を全市民に配布した事業について伺う。

【問】「とうみ応援クーポン券(割引券)利用事業」や「お店回遊カードで支援事業(スタンプラリー)」の実績はどうか。

【産業経済部長】500円券6枚綴り、合計3,000円分の「とうみ応援クーポン券」については、7月7日から10月31日までの利用期間中に、総配布枚数179,820枚のうち160,864枚、金額で80,432千円が利用され89.5%の利用率となった。また、「お店回遊カードで支援事業」については、7月7日から9月30日までの応募期間中に、スタンプラリーへ4,306件のご応募をいただき、全4回の抽選で延べ2,080人へ、市内飲食店で12月31日まで使える「1枚1,000円のお食事券」総額2,200千円分を送付させていただき、12月1日時点で全体の47%が委託事業者において換金されている。

【問】市民にも大好評であった商店応援クーポン券の発行を望む声が聞かれるが、第2弾はあるのか。

【産業経済部長】12月10日から「GOGO田中商店街」事業がスタートする。現時点での経済対策事業の計画はない。

【問】地販地消の考えをもとにした、地域消費の拡大に向けた、キャッシュレス化推進のための(電子媒体の)地域通貨の導入を考えているか。

【産業経済部長】商品を地域で消費する、いわゆる「地販地消」の促進を通じて地域経済の循環を高めていくことは、地域経済を活性化する重要な取り組みである一方で、感染拡大の状況等を踏まえつつ、「地販地消」に対する、地域の小売店や消費者などの積極的な参加と理解の下で、行われなければなりません。そのため、今後どのような取り組みが必要か、事業者のみなさんの意見等も聞き実施していく。

3 脱炭素社会の実現に向けた取り組みについて

【問】東御市は今12月定例会初日に「とうみ気候非常事態宣言」を行った。市民・事業者等は具体的にどう行動したらよいのか。

【市民生活部長】マイバックを持参して買い物をする。照明器具をLED化にする。事業所はISO取得や環境マネジメントシステム導入を積極的に行う。市民の役割として一人ひとりの行動が温暖化に密接に関係していることを意識し、地域の地球温暖化防止活動に積極的に参加すること。

【問】学校ではこれまで温暖化に対する学習の取り組みはどうか。また、宣言を受けて学校教育の中で今後どのように授業の中に生かしていくのか。

【教育長】これまで理科・社会・家庭科の授業を中心に、環境問題に取り組んでいる。地球環境を守ることは、自分や家族、友達の命を守り、災害の未然防止に繋がることを、今後あらゆる教育活動をはじめ、様々な環境イベントや家族間の何気ない会話の中で広げたいと願っている。

最後に市長より、今回の宣言についての背景や思い、市民へのメッセージを語っていただきました。

トピックス1

令和2年12月4日の定例議会開会日に、「とうみ気候非常事態」を宣言

市地球温暖化対策地域推進計画に基づき行動するとともに、2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロをめざし、気候非常事態を宣言しました。



とうみ気候非常事態宣言
～一人ひとりの行動が未来につながる～

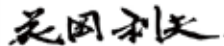
世界各地で頻発している熱波、干ばつ、洪水、自然火災などの気象災害は、地球温暖化などの気候変動が影響していると言われています。
我が国においても、大型台風の影響や猛暑、日照不足、長雨などにより、かつてない深刻な状況にあります。

本市では、気候変動及びその影響を軽減するため、持続可能な開発目標（SDGs）に根拠した取り組みを進めています。
目標の達成に向けて、市、市民、事業者は、気候変動が市民生活に甚大な影響を及ぼすという危機感を共有し、それぞれの立場で「自分ごと」と捉え、日ごろから意識を持って行動することが求められています。

本市はここに気候非常事態を宣言し、東御市地球温暖化対策地域推進計画に基づき行動するとともに、2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロを目指します。

1. 地の利を生かした再生可能エネルギーの利用を促進します
1. 環境学習やCO₂排出削減など市・市民・事業者による環境活動に取り組みます
1. 自家用車の利用低減など脱炭素に向けた地域環境の整備に取り組みます
1. ごみの減量、資源化を徹底し循環型社会の構築を目指します

令和2年（2020年）12月8日

東御市長 

トピックス2

高齢者センターの入浴券配布（無料券）が令和2年9月の配布をもって終了

理由：H31年度の入浴券は7,052名に対し総数で42,312枚配布したが、実際R元年10月からR2年9月の利用は8,921枚で利用率は21.1%とのこと。
議会説明のおり、『高齢者センターの入浴券廃止の代わりに、市内温泉券を増やしてほしい』という要望が議員から出されました。

トピックス3

野良猫対策として不妊去勢手術補助金交付

野良猫に食べ物をあげるうち、猫が増え近所に糞尿などのトラブルとなっている苦情が市に届いています。猫は、繁殖力が強く、年2回から4回妊娠し、1回に4匹から8匹の子を産むため、野良猫の不妊去勢手術に対し補助金を交付することで、地域で人と動物が強制できる環境の整備を目指すものです。

補助概要：令和2年度は予算額50万円（概ね雄20匹・雌50匹分） 令和3年度以降は、ふるさと納税によるクラウドファンディング導入予定

補助対象：飼い主のいない猫の不妊去勢手術

補助金対象者：個人または市内で活動する団体

補助金額：雄 5,000円 雌 8,000円

参考：一般的な手術代（1匹あたり）雄1万円程度、雌2万円程度

トピックス4

昨年の19号台風災害による災害復旧工事の進捗状況

①千曲川布下橋の復旧工事、令和4年3月末復旧工事完了予定

工事概要：復旧延長400m（下部工・上部工・道路工・旧橋撤去工）

②切久保橋・本下之城橋の復旧工事、令和4年3月末復旧工事完了予定

工事概要：切久保橋は復旧延長75.0m・本下之城橋は復旧延長126.3m

③海野宿橋の復旧工事（国直轄権限代行）、令和4年3月末復旧工事完了見込み

トピックス5

湯の丸高原に新設の宿泊施設建設について

事業費：建設工事費約4億円

財源：事業費の二分の一が国の地方創生拠点整備交付金・残りの2億円は50%が交付税措置される起債を活用。

運営：指定管理制度として、民間等への事業委託を検討（光熱費・人件費・利用料金などの設定を含め試算中）。

今後市としては、国に財政的関与を求めるべく活動を強化していく。



活動日誌

令和2年10月～12月

10月

- 3日 東御の日記念式典
- 28日 例月監査
- 31日 身体教育医学研究所第2回理事会

11/9当選証証書授与式



女性議員5人になりました

11/20議会解散式



任期満了の同僚議員 感謝込めて花束を

11/21EVバス実証実験ワークショップ



滋野会場

11月

- 1日 東御市議会議員選挙告示
- 8日 東御市議会議員選挙投票日
- 9日 東御市議会議員選挙当選証書授与式
- 13日 議員懇談会
- 14日 東屋惣地区(原口)太陽光発電施設設置計画事業者説明会
- 16日 滋野地区戦没者慰霊祭
- 19日 川西保健衛生施設組合例月監査
- 20日 東御市社会福祉協議会中間監査議会解散式
- 21日 障がい者福祉のつどいEVバス実証実験説明会滋野会場
- 23日 六分水虫干し
- 24日 滋野地区区長会忘年会
- 25日 東御市福祉線改良促進期成同盟会県要望活動
- 26日 臨時議会
- 30日 正副議長近隣市議会事務局あいさつ回り

11/25東御市福祉線要望活動



加藤会長より長野県上田建設事務所蓬田所長に要望書提出

12月

- 1日 議会運営委員会・正副議長近隣市議会事務局あいさつ回り
- 2日 東翔の会定例会
- 8日 12月定例議会開会日
- 10日 全員協議会
- 14日 一般質問・議会運営委員会
- 15日 一般質問
- 16日 総括・議会活性化委員会
- 17日 委員会予備審査
- 18日 現地調査(東御市社会福祉協議会まいさぼとうみ)
- 21日 新張山現地調査
- 22日 予算決算特別委員会・議員人権研修
- 23日 正副委員長会議・議会全員協議会・議員総会・会派代表者会
- 24日 12月定例議会閉会

12/2東翔の会定例会



新人大塚博文議員を迎えて

12/21新張山現地調査



我が家の麒麟草が咲きました

やさしい風にならせて

- 今回の市議選では、定数17に対し20人が立候補、現職9人、新人8人が当選しました。当選者の平均年齢は57.06歳、党派別では公明2、共産2、無所属13で、女性は5人です。当日有権者数は2万4,752人。投票率は前回(2016年)を0.51ポイント上回る60.72%でした。市内各地で街頭スピーチさせていただきました。
- 『シトラスリボン運動』東御市で展開中！



コロナ禍で生まれた差別、偏見を耳にした愛媛の有志がつくったプロジェクトです。愛媛特産の柑橘にちなみ、シトラス色のリボンや専用ロゴを身につけて、「ただいま」「おかえり」の気持ちを表す活動を広めています。長野県も東御市も賛同しています。リボンやロゴで表現する3つの輪は、地域と家庭と職場(もしくは学校)です。このリボンを沢山作って現在市内に広めています。作りたい方お教えいたしますので、ぜひお声かけ下さい。

参議院議員羽田雄一郎氏急逝！

去る12月27日、夜8時頃ネットニュースで、長野県選挙区で立憲民主党の羽田雄一郎氏が急逝したという突然の知らせを聞いて、驚きとなぜ？どうして？と信じがたい状況でした。上田の事務所に問い合わせても情報がまだないとのことでした。日が経つうちに原因が判明しましたが、これからの日本の政治において大切な方を失った悲しみは、当分癒えません。ご冥福をお祈りいたします。



連絡先

滋野乙2467 TEL:0268-62-0451 FAX:62-0281 携帯:090-4361-0219
E-mail chisato@ued.janis.or.jp URL http://www.sato-chie.jp